

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する

URL [https://ocu-gastro.jp/for\\_patients/clinical-study/](https://ocu-gastro.jp/for_patients/clinical-study/)

承認番号	2019-087
研究課題名	プロトンポンプ阻害薬抵抗性胃食道逆流症患者におけるSupragastric belchingの検討—大阪市立大学による多施設共同研究—
研究の意義・目的	最近の研究で空気を飲み込み、すぐに吐き出すタイプのゲップ (Supragastric belching) が胸やけや呑酸などの症状の原因となっていることが報告されています。この場合、胸やけ症状などに一般的に用いられる胃酸を抑える薬はほとんど効果がなく、認知行動療法といった心理学的な治療が必要になります。本邦で逆流症状をお持ちの患者さんの中に、このタイプのゲップをお持ちの方がどの程度いらっしゃるのかはまだ分かっておらず、それを調査することが本研究の目的です。
研究を行う期間	承認後～2022年3月31日
研究対象者の範囲	対象者は2000年1月1日～2019年12月31日に大阪市立大学医学部附属病院消化器内科で食道多チャンネルインピーダンス・pHモニタリング検査を施行された胃食道逆流症患者様と、過去に実施された研究（課題名「健常人における及びラベプラゾールの酸抑制効果に対するクロスオーバー比較試験 -SAMURAI pH study-」）に参加された健常者様です。
お願いする内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>■共同研究機関に頂いた試料・情報を提供します。</li> <li>■大阪市立大学医学部附属病院が共同研究の代表施設として研究いたします。</li> </ul>
	検査所見、診療記録等を参照のうえデータを収集し、共同研究機関であるQueen Mary, University of London (QMUL)に情報を提供させていただきます。
頂いた試料・情報の提供方法	特定の個人を識別できない形で提供します。
頂いた試料・情報の管理について責任者	代表共同研究機関；大阪市立大学大学院医学研究科 消化器内科学 研究責任者；講師 田中 史生
この研究を行っている施設（共同研究機関）	東北大学 東北メディカル・メガバンク機構地域医療支援部門 助教 中川 健一郎 Barts and The London School of Medicine and Dentistry, Queen Mary, University of London 教授 Daniel Sifrim
代表施設のURL	<a href="https://ocu-gastro.jp/">https://ocu-gastro.jp/</a>
研究の成果を公表する方法	研究結果を国内外の消化器領域を中心とした医学学術雑誌や学会にて公表します。その際、個人情報公表しません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	電話：06-6645-3811 大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学 担当者：田中 史生